

平成 25 年 8 月 9 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 当麻 茂樹
(コード番号 : 8303 東証第一部)

北海道斜里郡小清水町におけるメガソーラー事業向けプロジェクトファイナンスの組成について

当行は、双日株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 佐藤 洋二、以下「双日」)が北海道斜里郡小清水町に建設する、システム定格出力約 9.1 メガワットの大規模太陽光発電所(メガソーラー)に対するプロジェクトファイナンスを組成し、係る融資関連契約を平成 25 年 8 月 8 日に締結いたしました。このプロジェクトファイナンスは当行がアレンジし、建設にかかる費用のうち総額約 25 億円をノンリコースローンにて融資するものです。

この事業は、双日がスポンサーとして太陽光発電所を建設するもので、平成 25 年 8 月に発電所建設を着工し、平成 26 年 11 月に商業運転を開始する予定です。本格稼働後、発電する電力は、平成 24 年 7 月に施行された「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づく電力受給契約により、20 年間にわたって全量を固定価格にて北海道電力株式会社に売電いたします。

当行では、平成 25 年 4 月からスタートした第二次中期経営計画における法人向け業務戦略の一環として、再生可能エネルギー事業を重点分野の一つと定め、取り組みを強化しています。具体的には、国内外のプロジェクトファイナンス案件に積極的に取り組み、国内の電力やインフラストラクチャー関連の案件に対するファイナンスアレンジ業務を推進するために組織体制を強化し、メガソーラー事業における初のファイナンスアレンジ業務として、平成 25 年 3 月には北海道東地域でのメガソーラー建設に対する 16 億円のプロジェクトファイナンスを組成いたしました。また、平成 25 年 5 月には、茨城県水戸市および城里町におけるメガソーラー建設に対する約 100 億円のプロジェクトファイナンスを組成いたしました。太陽光発電などのクリーンエネルギー業界は新事業領域として推進する戦略分野でもあり、地産地消のプロジェクトを支援する観点からも、当行では、今後とも同業界に対するプロジェクトファイナンスに積極的に取り組んでまいります。

【プロジェクトの概要】

事業名称	:	北海道小清水町メガソーラー事業
事業用地	:	北海道斜里郡小清水町
発電出力	:	約 9.1 メガワット (DC)
事業会社	:	未来創電斜里小清水株式会社
スポンサー	:	双日株式会社
商業運転開始	:	平成 26 年 11 月予定

【双日株式会社の概要】

名称	:	双日株式会社
代表者	:	代表取締役社長 佐藤 洋二
本社所在地	:	東京都千代田区内幸町 2-1-1
資本金	:	160,339 百万円(平成 25 年 3 月 31 日現在)

【融資契約の概要】

貸付人	:	株式会社新生銀行(アレンジャー)
融資金額	:	総額 約 25 億円
契約締結日	:	平成 25 年 8 月 8 日

以 上